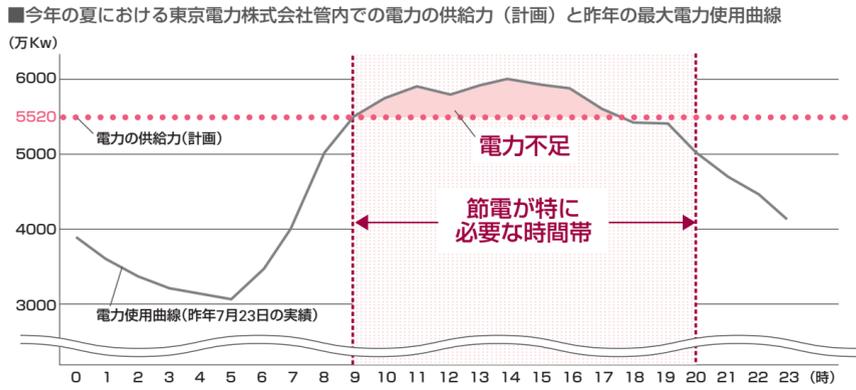


ちょっとだけ、できることから・・・ みんなでチャレンジ!! 人と地域と環境にやさしい “節電生活”

節電のポイントや、効果的な取組などについて、節電アドバイザーの方にお聞きしました

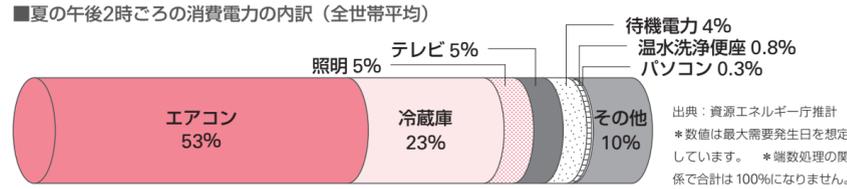
なぜ、今年の夏は特に節電が必要なの？
東日本大震災により、関東地方に電気を供給していた福島県や茨城県の発電所が被害を受け、発電できる電力量が減っています。エアコンの利用などで電力消費が増える夏は、さらに電力が不足して予期しない大規模な停電が起きてしまうおそれがあるため、今年の夏は特に節電が必要です。

節電のポイントは？
今年の夏の節電のポイントは、電力需要が高くなる平日の午前9時～午後8時の電力使用を減らすことです。左下のグラフをご覧くださいと分かるように、電力使用曲線が供給力を超えると電力不足になるおそれがあるため、この時間帯の節電が大切となります。



どんな取組をすると効果があるの？

何といっても、エアコンの使い方を工夫することが夏の大きな節電につながります。消費電力の内訳は、右のグラフのようにエアコンが約半分を占めているからです。また、冷蔵庫や照明などの使い方も工夫すると、確実に節電につながります。



●室温は28℃を目安に
設定温度を2℃上げた場合、エアコンの設定温度は高めにしてください。
約10%削減

●「すだれ」や「よしず」、緑のカーテンなどを上手に活用
窓からの日差しを和らげ、エアコンの消費電力を抑えてください。
約10%削減

●エアコンを消して扇風機を
無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機をご使用ください。
*除湿運転や冷房の頻繁なオン・オフは、電力使用量の増加になります。
約50%削減

⚠熱中症にご注意ください
暑さが厳しい時間にエアコンの使用を過度に控えると、室温が上昇しすぎて、熱中症を引き起こすおそれがあります。
水分をこまめに補給していただくなど体調に注意しながら、無理のない範囲で節電に取り組みましょう。

●設定温度の再確認を
冷やす強さが「強」になっている場合は、「中」へ変更してください。

●詰め込みすぎに注意
冷蔵庫内は、ものを詰め込みすぎないようご注意ください。
この3つに取り組んで約2%削減

●扉の開け閉めは、短く、少なく
普段から冷蔵庫内を整理して、開閉の時間や回数を減らしてください。

●照明はこまめに消灯を
日中は照明を消して、夜間もできるだけ照明を減らしてください。
約5%削減

●待機電力を減らすことも節電のポイント
リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切り、長時間使用しない機器については、コンセントからプラグを抜いてください。
約2%削減

*削減率は、資源エネルギー庁が発表している数値で、在宅世帯の日中の平均的消費電力(午後2時、1200W)に対する目安です。

無理なくできる家庭での節電術を、省エネ活動などに取り組まれているエコライフサポーターの方にお聞きしました。

ムリせず、ムダを省いて、みんな楽しく節電を
エコライフサポーター
阿久沢 八代さん(向島二丁目在住)



墨田区環境キャラクター「地球くん」のうちわの試作品と(写真中央が阿久沢さん)

●地球にやさしいことを習慣に!
皆さんは、使っていない電化製品のコンセントを抜くことを「ケチくさい」と思いますか。人からやれと言われたり、やらなきゃならないと思ったりしてしまうと、結構めんどうだし、続かないですよね。でも、地球温暖化防止に貢献していると思うと、節電が習慣になって、なんとなくできるようになりますよ。

●みんなで“仲良く”チャレンジ!
私からの提案は、一人じゃなくてみんなで“節電”することです。平成21年と22年に一緒に活動した「すみだ環境共創区民会議」の委員全員で、電気とガスの検針票から使用量を記録し、省エネに取り組まれました。メンバーからの感想は、家族仲良く省エネを心掛ければ必ず結果は出るということ。例えば、家族で一部屋に集まってエアコン

区では、施設ごとに消費電力削減率の目標値を設定して、積極的に節電に取り組めます。

区では、右表に示した、目標削減率を達成できるよう、区施設の▶照明の一部消灯 ▶エレベーターの一部停止 ▶空調の調整 ▶不使用時のパソコン等機器の電源オフの徹底 ▶デマンド監視装置の導入 を行うほか、区道照明灯の一部消灯や職員のクール・ビズの実施などの節電対策を行っています。区民の皆さんには、ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。
【問合せ】企画・行政改革担当 05608-6230

対象施設	目標削減率(対前年比)
区職員の利用が主な施設(庁舎、出張所、清掃事務所など)	25%以上
区民の皆さんの利用が主な施設(学校、図書館、スポーツ施設など)	15%以上
人の命に関わるなど特別な配慮が必要な施設(特別養護老人ホームなど)	必要な機能を維持しながら、最大限可能な削減値

デマンド監視装置とは
あらかじめ設定した値を上回る電力を使った場合に、音や光などで知らせる機械です。区では、この機械

を節電に活用するとともに、環境教育の一助として学校施設に順次、設置していきます。



デマンド監視装置の警報表示器

自然エネルギーを利用した省エネも推進中!

区では、太陽光や風力など自然エネルギーを利用した省エネを今後も進めていきます。
【導入施設等】花園保育園、第二寺島小学校、梅若小学校、東吾嬬小学校、両国中学校、緑町公園、錦糸公園、区役所前うるおい広場



花園保育園の屋上には、太陽光パネル(縦33cm、横130cm)を約200枚設置しています。晴れた日は30kwh以上発電することもあり、園内の照明やコンセントなどの電力に使用しています。



エコライフサポーター仲間安田さん(写真左)、小木曾さん(写真中央)と、「環境フェア」等で、冷蔵庫から始める節電を呼びかける展示物を作成中

をつけるとか、一緒に食事をする、お風呂に続いて入るなどを実践すると、暮らし方も変わってきますよ。今年の夏は、日中は家にいないで、公共施設でグループ活動をしてみてはいかがでしょうか。また、「緑のカーテン」を利用して、植物の緑が風に揺れ、目からも涼しいと感ぜられるように「五感」を使って工夫することもおすすめです。